

H28 臨時号No.1

日頃は、PTA活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。 - 『グロの臨時号No.1 では、6月17日に行われました学年懇談会の内容をお伝えします。

1年生 参加者 15名(学年委員際人)

先生からのお話

- ・2か月が過ぎ学校生活にも慣れてきた。生活リズムも整ってきた。
- ・2年生では1クラスとなる為、2クラス一緒の授業をし、友達を増やすようにしている。
- ・宿題は一生懸命やってくれている。家でのフォローが大事

テーマ: 旋課後の過ごし芳・生活について

- ・宿題をしてから遊びに行くと決め事を作っている。
- ・自転車の運転は字ども自身が発意をしてルールを守ってほしい。
- ・防犯や交通安全について学校で学ぶ時間がたくさんあると助かる。

2年生 参加者 7名(学年委員除く)

先生からのお話

- ・まちたんけん 入学以来初めて校外へ見学に行きました。
- ・2学期は電車とバスを利用し、四日市西郵便局を見学予定。

先生からのお願い

・持ち物には必ず記名をお願いします。子ども達が自分の持ち物をわかっていない。 自分の持ち物を大切に愛着を持ってください。

テーマ : 放課後の過ごし芳・生活について

- ・宿題や持ち物のチェックをしている人が多い。チェックしないとだれ物や間違いがある。 首分の持ち物はそろそろ首分でチェック・首己責任・親のせいにしないようにしていきたい。
- ・散課後の遊びは電題を終わらせてから行かせたいが、遊ぶ時間などを考えると、つい遊びに出させてしまうことが参い。

3年生 参加者 7名(学年委員際く)

先生からのお話

- ・書く力を強化(国語は文章力を校正する力を養う)
- ・漢字については、授業中にドリルで練習しているが、覚えられる字もいれば覚えられない字もいる。 学校だけではなく家でも漢字に関わる学習をする時間を作って頂けると良い。
- ・「きっかけがあり、調べて、それについて内容をまとめて、みんなに伝える。」この流れを大事にしてい る。
- ・みんながお互いに認め合って褒め合える関係が出来ていて楽しく仲良くしている。(裏面につづく)

・作文の学習で親が字どもに出来ることは、字どもとしゃべること。字どもに対し「荷が」「誰が」真体的な筆語が出せるように質問をしてみる。文章作りが苦手な字には、いっしょに文をつくってみるなど歩しずつ文章をつくることに寄り添ってあげてほしい。

テーマ : 手伝い・おこづかいについて

- ・ 子どもの家庭的アルバイト 家族団欒の時間として取り組んだこともある。
- \cdot テストで100点 = 100円をあげる。
- ・おこづかいはなく、子どもが数しいものを親が考えて少しずつ質い与えている。

|4年生|| 参加者 3名(学年委員除く)

先生からのお話

- ・授業は学び合いを取り入れ、わからない字がわかるまで字どもたち筒上が教え合ってやっている。
- ・予どもたちの様子はよそよそしさがあるので、もっと自分らしさが出せるクラスにしていきたい。
- ・学び合い。先生から答えを言わず、子ども達で考えて答えを出すようにしている。
- •1組2組関係なく仲が良い

テーマ:ゲーム・スマホ等の使用について

- ・時間を決めて使用するのがなかなか難しい。
- ・もっと外遊びをする場所があるといいと思う。

5年生 参加者 7名(学年委員除く)

先生からのお話

- ・小数の割り算では初めに教えた時はわからないと言っていた子も2回首にはわかるようになって、 のみこみの草さがうれしい。
- ・楽しむ所は楽しみ、引き締まる所は引き締めていく。まとまりのあるクラスを曽指す。
- ・自然教室前には保健体育の授業をきちんとします。

テーマ : ゲーム・スマホ等の使用による家庭学習の影響について

- ・スマホの前持率はまだ低い。DSなどのゲームで遊ぶことも少なくなった様子。
- ・スマホ等はいずれ、持たせることになると思うが、持たせるタイミングに悩む。
- ・家庭学習に影響がでていることはなさそう。学年の数×10分を自安に出来ると良い。

6年生 参加者 7名(学年委員除く)

先生からのお話

・家庭学習時間は学年数×10=60分。

宿題 + α 内容と方法は自分で選択する(音読・日記、体育ノート・算数・漢字・自主学習・読書) ・授業は短考力、表現力が身につくように進めている。

テーマ: 塾・智い事・家庭学習についてと携帯電話等の使用注意 (家庭内ルール) について

- ・学校の勉強についていけなくなり、塾にいかせているが本人のやる気がない。
- ・習い事はしていないが、本人の興味があることをとことんやらせたい。
- ・
 いい事は子どもが
 真。
 森を持った時がチャンス。
 親はあまり
 いを出さずに
 見
 いる。
- ・携帯電話等は子どもに持たせる時にルールを決めることが大切。
- ・成長段階で携帯電話等のルールを変えていく。ネット社会は危険なので心配。
- ~ $^{\circ}$ 参 $^{\circ}$ がしていただいた $^{\circ}$ 管さま、 $^{\circ}$ 学年委員の $^{\circ}$ 管さまありがとうございました。 ~